

安松幼稚園での 新型コロナウイルスに対する 保健衛生上の取り組み

●令和2年度の新たな取り組み

日本では、欧米などに比べて 感染者や亡くなる方の数が少ないのはどうしてかを考える際に、土足で部屋に入らないからではないかという説があります。

海外の複数の研究所でも「靴の裏には、ウイルスがたくさん付着している。靴に付着したコロナウイルスは数日間生存可能であり、**靴底は多くの細菌やウイルスにとっての温床になる**」と発信されています。

そこで、**登園時に、次亜塩素酸水で靴底の消毒を始めています。**

●新型コロナウイルスに対する保健衛生上の意図的な取り組み

昨年度に引き続き、登園する園児、保護者、時には業者に対して、下記の配慮を行っています

★**園児一人一人に対する保健衛生上の配慮**（必要に応じ、園児以外にも対応しています）

☆ 登園時に、**靴の裏**を次亜塩素酸水で消毒します。 ← **今年度からの追加**

☆ 登園直後を含め、うがい ハンドソープでの手洗い を 励行していきます。

☆ 園の食事時には ハンドソープで手洗いした後、次亜塩素酸水ウイレスセブンで消毒しています。

当園で使用しているウイレスセブンは、アルコールの除菌力をUPし次亜塩素酸ナトリウムの安全性即効性をUPした次亜塩素酸水です。

☆ 咳が出た時のエチケツトについて、十分に話をし、練習もしています。

☆ マスクの使用について 大人でも適正に使用することは、なかなか難易度が高いものです。

マスクのある部位を下手に触ると、危険が増す場合があります。それ故マスクの使用は、家庭との連携が必要となります。

☆ 各家庭において、毎朝 検温などの体調管理を十分にされるよう促しています。

そして園からお渡しした健康観察カードに、毎朝記入してもらっています。

☆ 当たり前のことですが、今回の新型コロナウイルス以外でも、発熱・咳・腹痛・その他 の症状があれば、欠席・休養させて下さい。

☆ もちろん先生の健康管理（健康観察にとどまらず、外出などの行動記録など）もしています。

★環境面での取り組み

☆ 部屋の換気に充分気を付け、一日に多数回行っていきます。換気というより、窓など全開です。

☆ 最新の空気清浄機、フル活動です。

☆ 手を触れる箇所のアルコール消毒の徹底

園内の色々な箇所

- ・ 玄関の取っ手
- ・ 階段の手すり
- ・ バス内の部品や座席の前の手すり
- ・ 教室のドア
- ・ 教室内の机や椅子の背もたれ
- ・ トイレのドアやボタン
- ・ 鉄棒
- ・ 滑り台の手すりなど遊具全般、
- ・ 砂場などの遊び用具
- ・ ブロックなど消毒が必要と思われる教材など

多くの場所を次亜塩素酸の消毒液で、消毒しています。

★抵抗力・免疫力を高めるために 基礎体力の養生を

何事も、**体力をつけ、免疫力を高めることが根本**となります。

規則正しい生活、適度な運動、精神的な喜び これらがとても大切です。

※ なお入園当初の3歳児には、うがいや咳エチケツトを含め、それらの徹底を期すことは若干困難が伴いますが、出来る限りの徹底を目指します。